

市民とつながる

議会だより いちのせき

No.84 2026.3.1

CONTENTS

12月通常会議

- 話し合ったことズームアップ（議案審議）…… 4
- 一般質問 …………… 6

「巻頭特集」

語ろう市議会 × 高校生



「特集」

五
ろ
う

市議会

×

高校生

災害医療の分野に興味があり、一関市内で行われている公開レスキュー訓練に参加した畠山杏琉さん、千葉星空さん、及川泉さんの高校生3人に、どのような思いで参加したのか、将来の職業選択をする上でどのような影響を受けたかなどを聞きました。

——公開レスキュー訓練に参加した動機は。

畠山さん もともと災害医療に携わりたいと思っていたので、災害看護について詳しく学べると思い参加しました。

千葉さん 東日本大震災で被災した親族がおり、災害看護に興味を持っていたので自己成長のために参加しました。

及川さん 看護師を目指していましたが、2人を通じて災害看護を知り、もっと知りたいと思ったからです。

——どのような形で参加したのですか。

千葉さん 自衛隊員や消防士などの

有識者と一緒になって救助者役と傷病者役をやりました。有識者カンファレンスも見学させていただきました。「このような時はどのような処置をする」といった専門性の高いやり取りの雰囲気などを知ることができました。

——参加しての感想は。

畠山さん 災害看護や災害時は、限られた資機材・環境の中で傷病者とどう向き合い、判断するかということの重要性を知り、医療者だけではなく一般市民も命をつなぐための知識と技術が必要だと感じました。

千葉さん 体験ではドラマなどで見たようにはいかず、自分は意外と



千葉 星空 さん

一関二高 3年
萩荘中出身

CHIBA
SORA

Mrs. GREEN APPLEの大森元貴さんが好きです。新生活を夢見ているので、インテリアの配置を妄想しています。

及川 泉 さん

一関二高 3年
桜町中出身

OIKAWA
IZUMI

BE:FIRSTに夢中です。ボランティア活動に励みました。いつも転んでしまうので、地面と友達になれそうです。

畠山 杏琉 さん

一関二高 3年
桜町中出身

KEYAMA
ANRU

推しはSnow Manです。高校では赤十字の研修に参加しました。最近は気付いたらよく寝ています。



公開レスキュー訓練

ロープアクセス調査専門企業の日本空糸株式会社（一関市萩荘、伊藤徳光代表取締役社長）の主催で平成29年に始まり、現在は実行委員会の主導で行われているレスキューイベント。岩手・宮城内陸地震、東日本大震災を経て、実際の災害遺構で実施している。救助活動を一般に公開しながら、参加者同士の連携、市民の防災意識を高めることが目的。

「レスキュー訓練で職業観が明確に」



無力なのだと知りました。有識者カンファレンスでは、地熱を探す職業の人に会って、どんな場所や状況でも医療知識は必要なのだと実感しました。

及川さん 傷病者役を体験したとき、どのような行動を取るのかを間近で体感することができました。傷病者、救助者どちらの役も自分自身思った以上に何もできないことを知り、悔しい思いをしました。

——参加しての成果は。

及川さん 救助者役のときに安心してもらえるような声かけ、快適な姿

勢や環境にすることの大切さを知ることができました。

——職業選択をする上で得たものは。

畠山さん 漠然と看護師になりたいと思っていました。より明確な看護師像をイメージすることができました。

千葉さん 災害看護は現場に行きたくて助けるというイメージでしたが、知識を教えるということも大切な仕事だと気づきました。一般市民への講習や自分が学んだことを伝えることにも関心が向くようになりました。

——市議会に期待することは。

畠山さん 消防署が実施している急救命講習のプログラムを一般に広く知らせてほしいです。

千葉さん 高校生が積極的にイベントや催しに参加できる、直接体験できる機会があればいいと思います。

及川さん 放課後に勉強をしたくても、なのはなプラザや一関図書館などは他校の生徒で埋まっています。勉強だけできるミーティングなども行えるスペースとして誰でも利用できる居場所が必要だと思います。



取材に立ち会った日本空糸の伊藤徳光代表取締役社長（右）、公開レスキュー訓練I W A T E実行委員会の湯浅藍さん（左）。野外災害救急法を広める団体「WMA」の関係者もオンラインで参加しました

取材を終えて

高校生3人の将来へのしつかりとした希望があったからこそ、今回の体験が職業選択に、より深いインパクトを与えられたのではないかと感じました。この貴重な機会を通して、専門家の厳しく仕事に向き合う姿勢など、その学びが今後の職業観の形成や市民に対しての「還元」につながっていくものと感じました。



千葉委員 菅原委員

（広聴広報委員 菅原行奈、千葉ちあき）

12月通常会議で話し合ったこと

令和7年定例会第121回12月通常会議
12月2日～12日／会議期間11日間

ズームアップ

会議では報告1件のほか、議案70件を審議し、原案通り可決しました。

＞ 補正予算

可決

- * 議案第81号 令和7年度一般会計補正予算（第6号）
- * 議案第82号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- * 議案第83号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- * 議案第135号 令和7年度一般会計補正予算（第7号）

企業型ふるさと納税1億円を活用し 課題解決への取り組みを支援

一般会計補正予算は、第6号で1億1,094万円、第7号で4億8,172万円をそれぞれ歳入歳出に追加し、予算総額を737億2,730万円としました。

第6号では令和7年9月に株式会社SHOEIから受領した企業版ふるさと納税1億円をまち・ひと・しごと創生基金積立金に追加しました。積立金を活用して課題解決型支援制度を創設し、社会課題、地域課題などの解決に向けた新しい仕事やサービスに取り組む人に支援金を交付します。令和8年度にかけての実施に向け、上限額を3,550万円とする課題解決型支援事業費を債務負担行為補正で計上しました。

このほか、第6号では水利施設管理強化事業補助金1,011万円など、第7号では住民税非課税世帯等支援給付金給付事業費9,700万円、会計年度任用職員給与費463万円を計上しました。

国民健康保険特別会計は233万円、後期高齢者医療特別会計は606万円をそれぞれ歳入歳出に追加しました。いずれも令和8年度から子ども・子育て支援納付金を被保険者から徴収することに伴うシステム改修のためです。

＞ その他

すべて
可決

- * 議案第84号 財産無償貸付
旧川崎農業活性化センターの敷地、建物を障害福祉サービス事業所として利活用するため、一般社団法人やさいサラダに無償で貸し付けます。
- * 議案第86号 市総合計画前期基本計画の策定
令和12年度を目標年次とし、さらなる市政の発展と市民福祉の増進を図るため市総合基本計画に基づき、総合計画前期基本計画を策定しました。

こんな質問がありました

- Q. 今回の寄付事業者からのこれまでの寄付金の活用事業は。
- A. 令和3年度は学習用タブレットの購入、4～6年度はTGC teen ICHINOSEKIの開催負担金として活用したが、一関ヒロセウードームの改修が予定される8年度は開催を見送り、7年度分は新規事業課題解決型支援制度の財源にする。

反対発言

議案第82号、83号

子育て支援充実の必要性、重要性は誰もが認めるところだが問題は財源である。子ども・子育て支援納付金は18歳以上全ての国民から徴収するというものであり、新たな負担を強いる制度が市民の理解が得られるか疑問であることから、保険料上乘せ制度のためのシステム改修に要する予算に反対する。



旧川崎農業活性化センター

> 条例の制定

可決

* 議案第69号 中心市街地における店舗等に係る固定資産税の不均一課税に関する条例の制定

市街地活性化促進のため税制優遇

中心市街地の土地および建物の有効活用を促進し、地域の活性化を図るため、新たに不動産を取得した場合の固定資産税を一定期間軽減するものです。

可決

* 議案第73号 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

こども誰でも通園制度が本格実施へ

「こども誰でも通園制度」が令和8年度から給付付き制度化されることに伴い、事業者が市から給付金を受けて事業を実施するために従うべき基準を定めました。

こんな質疑がありました

- Q. 令和8年度の固定資産税の減収見込みは。
A. 令和4年度から所有移転があった土地家屋の税額を今回の税率で計算すると、土地建物で平均13万6千円が新規分減収見込額となる。

こんな質疑がありました

- Q. 保育士不足が指摘される中、職員体制の確保についてどう対応しているか。
A. 1人の保育士が2カ所の保育施設を受け持つ仕組みとした上で、7施設に対して通常保育に必要な保育士に加え4人の職員を配置している。

> 条例の廃止・一部改正

可決

* 議案第76号 一関牧野条例の廃止

* 議案第78号 室根高原牧野条例の一部改正

一関牧野を廃止、室根高原牧野は値上げ

議案第76号は「Aいわて平泉」が指定管理する一関牧野を令和8年3月末日をもって廃止するため、条例を廃止するもの。

議案第78号は室根高原牧野の利用限度額を値上げするもの。利用料金の見直しにより、畜舎などの施設や設備の修繕を計画的に進めます。

こんな質疑がありました

- Q. 一関牧野が放牧預託事業として受け入れている頭数の推移と廃止に伴う利用農家の反応は。
A. 平成29年度は183頭、令和6年度は114頭と減少で推移している。説明会では閉鎖もやむを得ないという反応だった。
Q. 室根高原牧野の放牧利用料の値上げの影響は。
A. 農家のニーズに応えられる環境整備への理解は得られたと考えている。

表決が分かれた案件

- * 議案第73号 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
- * 議案第78号 室根高原牧野条例の一部改正
- * 議案第82号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- * 議案第83号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

会派	清和会					一関みらい					輝郷会				日本共産党 一関市議団		公	無	決議 結果										
氏名	門馬功	皆川千秋	那須勇	佐藤浩	菅原行奈	千葉あき	岩淵典仁	千葉誠	永澤由利	佐藤敬一郎	佐藤幸淑	石黒一広	千葉信吉	藤代崇	千葉幸男	猪股晃	森英隆	岡田もとみ		佐藤真由美	千葉栄生	齋藤禎弘	岩淵優	佐藤進治	小野寺道雄	沼倉憲二	勝浦伸行		
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議長 可決		
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○		可決	
議案第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○			可決
議案第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○			

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 ※公=公明いちのせき、無=無会派


第121回 12月通常会議



一般質問は12月4、5、9日の3日間で16人の議員が登壇し、活発な議論を展開しました。

(文責は各議員)

登壇議員	ページ
菅原 行奈 議員	6
岩淵 典仁 議員	6
森 英隆 議員	7
岡田もとみ 議員	7
岩淵 優 議員	7
沼倉 憲二 議員	8
皆川 千秋 議員	8
佐藤敬一郎 議員	8
猪股 晃 議員	9
佐藤 進治 議員	9
千葉ちあき 議員	9
佐藤 幸淑 議員	10
千葉 信吉 議員	10
齋藤 禎弘 議員	10
永澤 由利 議員	11
千葉 栄生 議員	11

 議員の素顔をお見せします
#ひとこと

今回のテーマは…
#好きな食べ物

 **岩淵典仁** 議員
いわぶちのりひさ
からあげ

室根神社特別大祭

Q 令和8年秋に開催予定の室根神社特別大祭は、旧暦うるう年の翌年開催であり、3年または2年に一度行われる1300年以上続く国の重要無形民俗文化財である。近年、物価や人件費の高騰などの課題を踏まえ、祭りを継承していくためにも補助金の増額が必要ではないか。

A 人口減少や少子高齢化により、^{*2}神役の後継者不足や運営体制の弱体化、物価高騰による開催経費確保が大きな課題である。これまで保存会を通じ、役割や作法を記録した冊子作成を行い、今後は道具修繕や映像マニュアル化を国の補助事業で検討する。補助金増額要望については、他地域との均衡を考慮しつつ令和8年度予算編成の中で精査し、祭りの継承に向けた支援を継続する。



議会だより令和6年11月1日号表紙

その他のQ&A

- 所信表明について
- 人口減少対策の成果と課題
- 市政運営の新たな取り組み



 **菅原行奈** 議員
すがわら あんな
苦手以外、何でも好き

*1 刈生沢の滝溪流公園整備は

Q 刈生沢の滝溪流公園（花泉町）は、約35年間にわたり継続していた旧金沢小学校と市谷小学校（東京都）との交流でも活用され、とても趣のある公園である。整備について検討をお願いしたい。

A 通常の業務委託の範囲外に及ぶ部分になるが、担当者と受託者を交えながら現地を確認して対応を検討したい。

Q キャンプ場を利用する人から100円でも200円でも頂くとというのが、維持管理の面で必要ではないかと考えるが。

A キャンプ場で使用料を取っている所、取っていない所がある。総合的に判断、検討する必要がある。



テントが張られたキャンプ場

その他のQ&A

- 民生委員・児童委員の成り手不足



*2 神役

室根神社特別大祭に奉仕する人々。紀州（和歌山県）から熊野神の分霊を勧請した際の神役から子々孫々と受け継がれ、祭事を役割ごとに世襲している。

*1 刈生沢の滝溪流公園

溪流の周辺に桜やツツジ、フジなどの花が咲き、勇壮な不動岩など自然の景観が魅力の公園。キャンプ場やバンガローなどの施設がある。



岩淵 優 議員
いわぶち まさる

カツカレー

基盤整備事業の推進は

Q 農業・農村を守る観点から農業生産基盤である圃場の基盤整備、用排水路、農道などの整備をスピード感を持って前に進めることが重要である。^{*4}地域計画50のうち、6割に当たる30地区が基盤整備への取り組みについて話し合いを考えている。基盤整備事業を計画している地区をどのように事業実現まで導いていくのか。実施スケジュールと具体的な取り組みについて伺う。

A 具体的な時期やスケジュールはまだ定まっていない。事業計画を作成し審査・採択を経るため、事業の完成までには相当の期間を要する。

Q 相当な期間とはどのくらいの年数の想定か。

A おおよそ20年近く要すると思われる。



基盤整備が必要な中山間地域の圃場

その他のQ&A

○若者回復率は



岡田もとみ 議員
おかだ もとみ

海鮮丼、チュクミ

介護事業所への支援を

Q 基本報酬が引き下げられた訪問介護事業所は、全国で4割強が赤字。この間、市は経営が悪化した事例や事業所からの意見は一関地区広域行政組合には寄せられていないと答弁している。市として介護事業所の状況調査を実施し、把握する考えは。

A 一関地区広域行政組合と連携し、介護事業者の実態を把握する調査を検討する。

Q 全国で自治体独自の支援が始まり、その財源は介護の基金からの取り崩し。当市の場合、介護の財政調整基金は3億円余り、介護給付費準備基金は約8億7千万円もある。一関地区広域行政組合と連携して協議いただきたい。

A 一関地区広域行政組合の基金であり、市として言及できる立場にはない。

訪問介護のシフト表



その他のQ&A

○50歳以上の带状疱疹予防接種



森 英隆 議員
もり ひでたか

夏も冬も「もりそば」

*3 みんなの食堂支援の今後は

Q 一関市子ども計画の活動指標では、みんなの食堂の実施団体数を令和11年度目標として20団体と掲げている。運営団体からは継続に不安があるとの声も届いているが、達成できる見込みであるのか。

A みんなの食堂支援事業の令和7年10月末現在の実績は、子ども食堂や地域住民の交流活動が11団体、合計93回開催され、延べ2,026人が集まった。施設改修費などを助成する「子どもの居場所づくり推進事業費補助金」を活用し、居場所づくりに取り組む団体が毎年新たに設立されていることから、今後も団体が増えたと考えられる。市民の居場所づくりの活性化につながるよう、周知活動をさらに進めることで、目標とする20団体の達成は可能であると考えている。

市内のみんなの食堂の様子



その他のQ&A

○みんなの食堂を認知していない家庭への周知の工夫
○運営団体への助成の拡大



*4 地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画)

「人・農地プラン」が地域計画として法定化(令和5年4月施行)。誰がどのように農地を使って農業を進めるかをまとめた計画で、農業者や関係機関の話し合いにより策定する。

*3 みんなの食堂

子ども食堂、空き家を活用した交流活動など、地域住民が主体となって行う交流活動のことで、市が主催団体に1回当たり3~5千円の報償金を交付している。



佐藤敬一郎 議員
さとう けいいちろう

桃とみかん

中山間地域農業の振興

Q 中山間地域等直接支払制度第6期の取りまとめ状況、第5期との比較と課題は何か。

A 第6期の市全体協定数は245協定であり、第5期から45協定減少、面積は約6,427畝で約1,927畝減少、交付額は約9億9,200万円で約2億6,900万円減少した。減少要因は協定構成員の高齢化、人口減少、担い手不足が影響しており、中山間農地の管理が難しくなっている。

水路などの管理は集落コミュニティづくりにつながる



Q 市が発行する広報誌や通知文書などに外来語の片仮名語が多過ぎて意味が分からない。片仮名語をむやみに使用すべきではないと考えるが。

A 文書作成の研修を行い片仮名語は安易に使用しないようにしており、使用する場合は説明などを付け、相手の立場に立って作成することとしている。

その他のQ&A

- 学校建設設計委託



皆川千秋 議員
みながわ ちあき

アイスクリーム

学校給食センターの課題改善を

Q 児童生徒数の減少に伴い学校給食センターの稼働率は総じて減少し、50%を下回るセンターがあるなど非効率な状態である。また、迅速な配食が望ましく義務であるが、最寄りのセンターに供給余力があるにもかかわらず遠方のセンターからの配給校が散見される。これらの課題は長年改善されずに長期間の委託契約をしているが、適正かつ円滑な運営のための改善策を伺う。

A 現在の調理業務委託契約は令和8年度で満了となる。令和9年度以降の調理業務委託契約に向け、集約化・効率化、配食校の見直し、委託契約期間など現在の委託業務の課題を検証し、安定した給食の提供を総合的に判断し検討していく。



徹底した衛生管理の下、真心を込めた給食づくり

その他のQ&A

- 食物アレルギー対応への取り組み
- 食材の安全性と質への取り組み



沼倉憲二 議員
ぬまくら けんじ

夏のホヤ 最高!

クマ被害対策の強化を

Q 差し迫っているクマ被害対策として、猟友会の役割が重要で即戦力であることから、生活を犠牲にして命懸けで駆除活動をしているハンターの待遇を充実するべきではないか。また、予防策として里山や農地の荒廃を解消するため、地域と連携して取り組むべきではないか。

A 猟友会とは定期的に意見交換をしており、報酬の見直しなどの要望を受けて令和8年度からの見直しを検討している。また、市からは国にも対策の強化を要望している。予防策として、^{*5}中山間地域等直接支払交付金や県が新設する見込みの環境整備事業が生活圏への出没抑制に活用できる。



箱わなで捕獲されたクマ

その他のQ&A

- 佐藤市長の2期目
- 中学校の部活動の地域展開



*6 有機米

化学肥料や農薬、遺伝子組み換え技術を使わず、環境への負荷をできる限り低減した栽培方法で作られた米。

*5 中山間地域等直接支払交付金

生産条件が不利な中山間地域で農業を営む農業者に支給される交付金。集落などを単位とする協定を締結し、それに従って農業生産活動などを行う農業者に面積に応じて交付される。

千葉ちあき 議員
ちば ちあき
くろみ餅、ラーメン

***8 GIGAスクール構想の検証**

Q GIGAスクール構想について市としての理想、基本的な考えを伺う。

A 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す。

Q 施策的課題は。

A 授業でのICT活用(デジタル機器やインターネットを使うこと)で学習定着や授業理解に一定の効果が出ているが、書く力も大切であり紙に書く勉強とデジタル活用とのバランスが必要と考える。

Q GIGAスクール構想の第2フェーズに向けて今後の教育施策の改善について伺う。

A 端末の更新はスムーズに移行できるように準備していくことが課題であり、端末を効果的に使うための財源についても学校には負担をかけないように検討中である。



デジタル黒板

その他のQ&A

○端末活用による学習成果と検証方法



佐藤進治 議員
さとう しんじ
あんこ餅

オストメイト福祉の現状は

Q オストメイトは、病気や事故で腹部にストーマ(人工肛門・人工ぼうこう)を増設した人のことをいう。内部障がい者であるオストメイトの市民理解の啓発、**公共施設や商業施設へのオストメイトトイレの設置など市の取り組みを伺う。**

A 市民理解の取り組みは、市内の浴場施設に対してチラシを配布し理解と合理的配慮の促進を図っている。オストメイトトイレの設置状況は、令和7年現在43カ所である。市が新たに施設を建設、既存施設トイレ改修時には個別に対応する。床面積2千平方メートル以上の商業施設には設置義務があり、市では周知していない。



日本オストミー協会の活動

その他のQ&A

○オストメイトのストーマ装具の対応と課題は
○災害時のオストメイトトイレの対応と課題は



猪股 晃 議員
いのまた あきら
カレーライス

***6 有機米の学校給食での活用**

Q 有機米を学校給食で使う農業生産面の効果は。

A 生産者の計画的な作物生産が可能となり、有機農業に取り組む生産者や作付面積の拡大につながる事が期待できる。

Q 学校給食で使う有機米の購入価格は。

A 生産者組織との合意により、一般米と同じ価格で、令和7年度は1^{キログラム}当たり税別715円で購入している。

Q 学校給食での有機米の購入価格は、一般米と同じ価格であったが、今後、一般米より高く買い取る分の補填を行う考えはないか。

A 本年度は国の交付金を活用し、一般米との価格差を補填する。来年度以降は、ふるさと応援寄附金の活用も含めて検討する。



有機米を使った学校給食

その他のQ&A

○閉校校舎などの利活用



***8 GIGAスクール構想**

全国の小中学生への1人1台の情報端末配備と、学校での高速大容量の通信ネットワーク整備を柱とする国の教育政策。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で当初の計画が前倒しされた。

***7 オストメイトトイレ**

オストメイトが排せつ物の処理、ストーマ装具の交換・装着、ストーマ周辺皮膚の清拭・洗浄、衣服・使用済み装具の洗濯・廃棄などができる設備を備えたトイレ。



齋藤 禎弘 議員
さいとう よしひろ

つけ麺

学校トイレに生理用品を

Q 令和7年6月通常会議で小中学校のトイレに生理用品の設置を求めた質問に対し、実施に向けて情報収集を進めるとの答弁があったが、その後の進捗は。

A 11月1日からモデル事業として、中学校2校を対象に生理用品をトイレに設置している。モデル事業終了後にはより良い形で導入したい。

Q 生理用品の利用状況は。

A 1校については31個使用され、保健室での配布より多かった。

Q トイレに設置しての所感は。

A 生徒が不安を抱えないで学校生活を送っていることにつながっていると捉えている。



トイレに設置された生理用品

その他のQ&A

- 高校生のいる世帯への支援
- 国民健康保険税の子育て世帯への軽減策



千葉 信吉 議員
ちば のぶよし

海鮮 特にマグロの刺身

観光資源としてのSL

Q 一関まち歩き回遊ルートに蒸気機関車（SL）も位置づけられていると思うが、観光スポットとしてSLの活用をどのように考えているのか。

A 公式観光サイトやパンフレット、SNSなどを活用しながら中心市街地のまち歩き情報や観光スポットなどを紹介し、JR一関駅周辺の散歩コース内でSLの魅力を発信している。今後も観光誘客の拡大に向けたPRを行っていく。

Q SLの雄姿の再現を含め、今後の保存・管理をどのように考えているのか。

A さびを取り、再度塗り直す対応が必要なことから令和8年度以降の事業実施に向け、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施しており、再塗装に必要な財源確保に努めている。



一関図書館にあるSL

その他のQ&A

- 放射能被害の推移と今後の取り組みは



佐藤 幸淑 議員
さとう ゆきとし

そば ざる蕎麦

水道未普及地域への支援を

Q 水道未普及地域への令和8年度の支援事業について伺う。

A 水道未普及地域への生活用水確保支援事業は継続予定だが、来年度の予算については現在検討している。

Q 共同利用井戸の設置について伺う。

A 地域で共同の井戸を設置することについても可能性がある。井戸やポンプなど共通で使う部分は、対象経費を使用者の数で割った額をそれぞれ計上し、個人宅への給水管、貯水槽の設置といった共通以外の部分の経費と合わせ、使用者に個人で申請してもらう。



全世帯への水道普及を望む

その他のQ&A

- シニア世代の起業および就職支援は



*10 千厩アイスアリーナ

平成6年に開館した屋内スケートリンク。製氷用の不凍液配管設備が破損したため、令和6年度から冬季営業が休止となっている。

*9 生活用水確保支援事業

水道供給区域外に居住し井戸水や湧き水を使用している市民が、水質改善や水量不足を解消するために行う対象工事などの一部を市が補助する事業。

傍聴席から

一般質問を傍聴した議会モニターからの意見(一部)を紹介します。

毎回感じていることですが、議員の質問が単調で突っ込み不足だと思えます。



的確な質問と答弁で実のある活発な本会議になることを強く望みます。



単に持ち時間を消化するための質問であれば、時間短縮と効率的な議会運営のため、その場で切り上げ終了してほしいです。



議員と市当局には、質問や答弁の在り方などを勉強・研究し、全市民が議場に参加していることを前提としての確で明確な質問と答弁をしてほしいです。



2月通常会議を開催中です。
~3/12(木)まで(予定)

会議日程はホームページをご覧ください。詳しくは議会事務局(☎218604)までお問い合わせください。

議会を傍聴してみませんか

実際に議場に足を運んで、生の議会をご覧になってみませんか。お気軽にお越しください。

インターネットで生中継

議会(本会議)の様をライブ配信しています。議会のホームページからアクセスしてください。

一関市議会



千葉栄生 議員
ちば えいぎ
たくあん

有害獣対策を

Q 森林環境の変化や、人間の活動域との境界線の曖昧化によって変化した生態系を回復するため、長期的な観点から森林環境ビジョンをどう考えているか。

A 地域の皆さんが、やぶなどの刈り払いや間伐を実施して里山の管理を行っていくと考えている。

Q 中山間地域等直接支払制度^{*11}や多面的機能支払交付金を有効に活用してもらうため、組織に対して周知しているか。

A 主に座談会で制度の趣旨を説明している。このほか、市ホームページで制度を知ることができる。地域で活動範囲などを話し合い、該当するメニューを選び取り組んでもらう。不明な点は問い合わせに応じて紹介している。



水田に群がるイノシシ

その他のQ&A

○協働のまちづくり



永澤由利 議員
ながさわ ゆり
イチゴ

AIの活用状況は

Q どのようにAI(人工知能)を活用し、どのように市民の満足度向上につながっているのか伺う。

A 市民からの電話にAIが自動応答するシステムについて、令和7年度中の運用開始を目指している。複数の電話に同時に応答でき、つながりにくい状況が改善されるほか、職員の知識やスキルに起因した応答レベルの差がなくなる。また、AIにできることはAIに任せ、職員は職員にしかできない業務に注力することで行政サービスの質の向上につなげていく。



AI案内窓口

Q 千厩アイスアリーナの整備^{*10}は。

A 冷却用不凍液の全量回収に向けて作業を進めている。結果を踏まえ、総合的に検討していく。

その他のQ&A

- 人口減少対策
- 移住定住促進の施策



単語帳

*11 多面的機能支払交付金

農業・農村が持つ多面的な機能の維持に取り組む共同活動を支援する制度。活動組織などが行う農地のり面の草刈りや水路の泥上げ、農道の路面維持などが対象。



令和7年定例会 第120回11月臨時会議

令和7年定例会第120回11月臨時会議を11月20日に開催しました。
報告2件、議案1件を審議し、原案通り可決しました。

＞ 補正予算

可決

* 議案第67号 令和7年度一般会計補正予算（第5号）

旧油島小を活用した広域通信制高校の整備補助に4,200万円追加

私立学校施設整備費補助金など1億298万円を歳入歳出に追加し、予算総額を731億3,462万円としました。

私立学校施設整備費補助金は、学校法人河合塾学園



旧油島小学校

(本部愛知県名古屋市の)が全国から生徒を募集し令和9年度に開校を予定する広域通信制高校に関し、校舎として活用される旧油島小学校(花泉町)の改修に要する経費を補助するものです。なお、同小の土地および建物は市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例に基づき、同法人に無償で貸し付けます。

物価高騰支援で事業者へ交付金

物価高騰に伴う支援策として、障がい福祉サービス事業者などが対象の交付金、介護サービス事業者などが対象の交付金、保育所や認定こども園、幼稚園などを運営する事業者が対象の交付金の事業費を追加しました。いずれも1事業所につき10万円を交付するもので、障がい福祉施設は121事業所、高齢者施設は301事業所、児童福祉施設は56事業所への交付を見込んでいます。

このほか、人の日常生活圏にクマなどが出没した場合の緊急銃猟の実施体制を整備する緊急銃猟事業費、地域クラブ活動推進事業費、都市計画マスタープラン等策定事業費の増額を計上しました。

〈補正予算に計上した事業と補正額〉

主な事業	補正額(増額)
私立学校施設整備費補助金	4,200万円
地域クラブ活動推進事業費	14万円
障がい福祉施設物価高騰対策支援交付金	1,210万円
高齢者施設物価高騰対策支援交付金	3,010万円
児童福祉施設物価高騰対策支援交付金	560万円
緊急銃猟事業費	108万円
都市計画マスタープラン等策定事業費	1,195万円

こんな質問がありました

- Q. 私立学校の整備について、遮断している廃校の電気や水道、消防施設、維持管理費などに費用がかかると思われるがどのように対応するのか。
- A. 復旧や新設など必要なものは、学校法人が委託した事業者と十分協議を行っており、校舎を学校として使えるよう協議を進めてきた。安全やインフラに関わる施設改修などを含め、学校としての利用ができるところまで復旧する工事費として約4億8,000万円を見込んでいる。
- Q. 私立学校施設整備費補助金4,200万円はどのように算出したか。
- A. 国と県それぞれに補助制度があり、全額採択を受けた場合に自己負担が6分の1程度になる。このうち、半分程度を補助する考え方に基づき算出しており、市内の私立学校においても個別に協議しながら算出した。

こんな質問がありました

- Q. 物価高騰で誰もが困っている中、どういった優先順位で事業者や医療、介護者への支援となったのか。
- A. 明確に優先順位というものを位置づけているわけではない。国の重点支援地方交付金の趣旨が生活者支援、事業者支援であり、必要に応じて予算措置をしていく。



令和8年定例会・1月招集会議 議長あいさつ
「議会改革の歩みを前へ」

昨年は林野火災や地震、台風による被害が全国で相次ぎました。団塊の世代が75歳以上となる「2025年問題」もあり、人口減少、少子高齢化を起因とする課題はますます深刻化することが予想されます。当市議会では議会改革に取り組んでおり、昨年は常任委員会から提出された提言書の決議案を満場一致で可決し、議場において政策提言書を市長へ手交しました。今後も議会改革の歩みを止めることなく、市民から信頼される議会を目指してまいります。

こんな質問がありました

- Q.** 給付金や子育て応援手当は国の基準に基づいた給付だと思うが、市として給付額の根拠や効果を、どのように想定して設定したのか。
- A.** これまで国の交付金を活用し、市としても各分野への支援メニューを検討してきた。子育て分野に関しては、児童手当の拡充や、今回の子育て応援手当のように国の施策として個別の支援が行われてきたことから、今回も国の施策に応じた額を計上した。
- Q.** 他の自治体では、非課税世帯のほか1人親世帯や高齢者も含めた給付金をすでに行っているところもあるが、今回非課税世帯に限定した理由は。
- A.** 前回行った非課税世帯への給付金7千円の加算とすることで、スピーディーな給付に結び付けるため、対象者を同じ非課税世帯とした。今回の対象者以外についても、交付金の中でどのような支援ができるか検討したい。



ダイジ

令和8年定例会 第122回1月招集会議

令和8年定例会1月招集会議を1月7日に開催しました。定例会の会期を12月28日までの356日間と決めたほか、報告1件、議案1件を可決しました。

> 補正予算



* 議案第1号 令和7年度一般会計補正予算（第8号）

**住民税非課税世帯へ給付金
物価高対応子育て応援手当を支給**

低所得世帯を給付金で支援する事業費など6億4,856万円を歳入歳出に追加し、予算総額を743億7,586万円としました。

低所得世帯への支援は国からの交付金を活用し、令和7年度分の住民税均等割が非課税である世帯を対象に、1世帯につき3万円を給付します。

国の物価高対応子育て応援手当を財源に、児童手当の支給対象児童を養育する人に、児童1人当たり2万円を支給する物価高対応子育て応援手当支給事業の事業費も盛り込みました。

このほか、一ノ関駅東西自由通路整備に係る基本計画継続調査委託料、中里市民センター建て替え工事の修正設計に基づく事業費の増額分を追加しました。

〈補正予算に計上した事業と補正額〉

主な事業	補正額（増額）
一ノ関駅東西自由通路整備に係る基本計画継続調査委託料	213万円
中里市民センター整備事業費	342万円
住民税非課税世帯等支援給付金給付事業	3億9,000万円
物価高対応子育て応援手当支給事業費	2億5,300万円

1 一ノ関駅東西自由通路整備に係る検討状況

既存跨線橋改修なら工期8年、費用は60～70億円

一ノ関駅東西自由通路整備に係る基本計画調査について説明がありました。

調査の実施主体は市、委託先はJR東日本、履行期間は令和6年10月から令和7年10月末まで。既存跨線橋の改修による東西自由通路整備の実現可能性について、建築・土木・電気系統の技術的な調査や改修工事に係る建築基準法、消防法など法令上の制限の確認をし、整備が可能か検討しました。

調査の結果、既存跨線橋を改修し一部を自由通路として整備できる確度（実現可能性）が高まっていると、JR東日本から報告を受けたということです。工期は設計と工事を合わせて8年程度、整備費用は現時点で60～70億円程度を要することが示されました。

調査結果を踏まえ、工期の短縮、整備費用の縮減について、さらなる検討を行うため、継続調査の実施に向けてJR東日本と協議を進めていくということです。

2 一ノ関駅東口土地利用事業における土地開発事業者の募集

イノベーション、賑わい創出の提案に期待

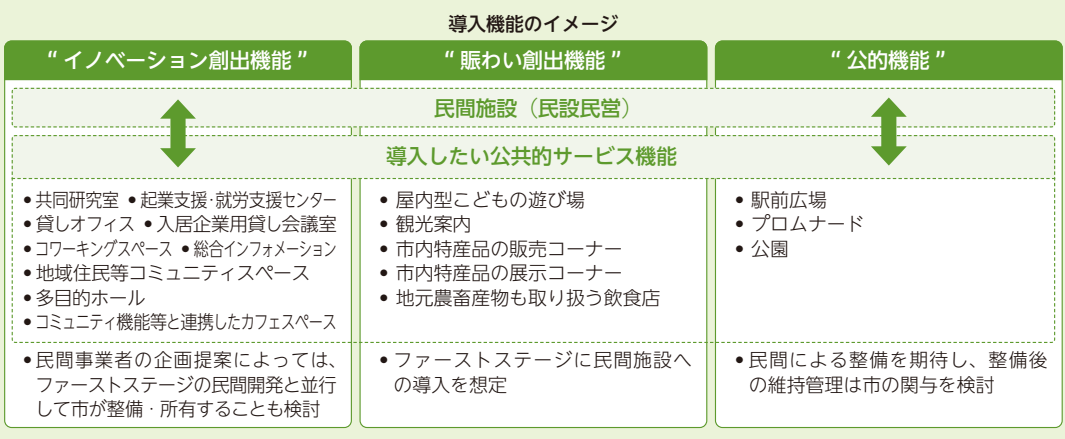
事業対象地は令和8年10月末をめどにNECプラットフォームズ株式会社から市に引き渡され、土地開発事業者に貸し出す予定です。当面は、市の最大の課題である人口減少に対処するため、雇用を創り出す場として活用することとしており、

スケジュール

時期	内容
令和7年	10月 募集要項の公表
	11月 直接対話【1回目】
令和8年	1月 直接対話【2回目】
	3月 参加表明書の提出
	5月 提案書の提出
	7月 優先交渉権者の選定
	8月 仮事業契約の締結
	10月 土地活用計画の策定 NECプラットフォームズから市への土地引き渡し
令和9年	11月 契約議決（市からまちづくり会社への貸付契約）
	9年 開発工事
令和10年以降順次	整備施設の営業開始

単なる働く場ではなく、新しい取り組みが生まれ雇用につながる場所としていくための事業を実施していくことが説明されました。

事業者募集の概要も示されました。民間活力による開発を基本に、イノベーション創出機能、賑わい創出機能、公的機能の三つの機能のうち、民間施設（民設民営）の用途や規模は土地開発事業者の提案とし、公共的サービス機能は民間による整備・運営を期待し市は必要に応じて関与を検討するとのことです。今後、土地活用計画を策定した後、11月には市からまちづくり会社への貸付契約の議案について議会に提案される予定です。



令和7年度 前期分政務活動費の支出状況報告

令和7年度前期分の収支内容は次のとおりです。収支報告書、支出の明細、調査研究報告などは市ホームページまたは議会事務局で閲覧できます。

会派名など (当時)	交付額(円)	支出額(円)	残額(円)	主な支出内容
清和会 (8人)	840,000	682,291	157,709	調査研究、資料作成
日本共産党 一関市議団 (4人)	420,000	420,000	0	広報、研修
一関市議会 公明党 (2人)	210,000	0	210,000	
輝郷会 (4人)	420,000	317,086	102,914	調査研究、資料作成
一関みらい (5人)	525,000	467,534	57,466	調査研究、資料作成
武田ユキ子議員	105,000	0	105,000	
勝浦伸行議員	105,000	0	105,000	
合計	2,625,000	1,886,911	738,089	残額は市に返還済み

政務活動費とは？

議員が調査研究その他の活動を行うための経費の一部として交付されるものです。

一関市では、議員1人あたり月額1万5,000円(年額18万円)が交付されます。会派に属する議員に対しては会派でまとめた交付となります。

どのような活動に使っているの？

先進地への視察、研修の受講、広聴広報活動、要望や陳情の実施など、市政の課題および市民の意思を把握し、市政に反映させる活動等の経費に充てています。

国会議員や県議会議員との違いは？

国：100万円/月(調査研究広報滞在費・旧文通費)

岩手県：31万円/月

一関市：1万5,000円/月

一関市議会短信

全国地方議会サミット2025 勝浦議長がパネリストとして登壇

〔全国地方議会サミット2025〕
〔ローカル・マニフェスト推進連盟主催〕は、令和7年11月8、9の両日、東京都の法政大学市ヶ谷キャンパスで開催されました。自治の根幹である地方議会の先進事例や現状課題を共有するため、年に一度、大学キャンパスに全国の議会関係者が集い、生きた学びの交流を行う場。今回は「SNS・AI・DX」「主権者教育」「議会改革」のトピックスを中心に、これから議会が進むべき方向性が議論されました。

2日目の実践報告では、パネリストの1人として勝浦伸行議長が登壇し、「政策提言等の実施に関する指針」の策定と実践」をテーマに発



発表する勝浦議長 (左から2人目)

台湾訪問報告

令和7年12月16日から20日まで、一関市議会を代表し勝浦議長が台湾を訪れ、高雄市議会などと交流を図りました。高雄市議会では日本の地方議会等との友好交流の取り組みを積極的に進めており、双方の親善と相互理解、信頼を育み、友好を深める機会となりました。



市民の



ふるさとに戻る 鮭のように

ちばたけふみ
千葉武史さん(室根町折壁)

室根地域では、乳幼児の唯一の遊び場だった室根きらめきパーク憩いの広場の遊具が老朽化のためしばらく使えない状態だったので、子育て世代を中心に地域住民の声を集めて行政に働きかけた結果、入れ替え事業へ動き出したことがありました。子供たちが明るい希望を持って成長し、県外に出てもいずれは地元へ戻ってきたくなるような町にしたいと思います。特に子供たちの食を充実させたいとの思いから、農林水産業の見直しなど町の活性化と並行して地域みんなで力を合わせて取り組みたいと思っています。



日々の暮らしで思うこと
まちづくりに期待することなど
市民の声を聞きました

地域資源を生かし 住み続けたいまちへ



さとう
佐藤ひかるさん(千厩町清田)

子供たちが集える「たまり場」をつくりたいと、一関商工会議所青年部千厩支部と協力し4年前、千厩酒のくら交流施設内に小規模ながら駄菓子屋をオープンさせました。大半は歴史や建物に興味がある大人が訪れる施設でしたが、子供のにぎやかな声が変わり、来館者数は年々増加しています。古い物でも大切な資源。使い方次第で良い変化をもたらしてくれるのだと改めて実感しました。若者世代のみならず自分のまちの魅力に気づき、住み続けたいと思うきっかけづくりのため、今後もまちづくりに奔走し続けます。

議会の広聴広報の 取り組みに関する アンケート



一関市議会では、議会だよりの発行や「市民と議員の懇談会」の開催など、「議会のことを知ってもらう」「市民の声を聴く」ためのさまざまな取り組みを行っています。こういった取り組みを市民の皆さんがどう感じているのか把握し、今後の参考とするためにアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

回答期限：令和8年3月20日(金)

回答方法：以下の二次元コードからアンケートフォームにお進みください。各市民センターに設置しているアンケート用紙でも回答いただけます。



今号の COVER 狛鼻溪 こたつ舟

東山町の名勝・狛鼻溪では冬期間、こたつをしつらえた屋形舟が運航します。ぽかぽかとした舟内から幽玄の深谷美と船頭による唄が楽しめる寒い季節ならではの風物詩です。

イラストレーター：有華(市内在住)



待受画像
ダウンロード



編集後記

今号は改選後初の本会議の内容などをお届けします。私自身、新人議員として初めての議論に臨み責任の重さを実感しました。情報のデジタル化が進む現代、手元に届く紙の広報誌の温かみと信頼性を大切に、議会活動や議論の一端をお伝えしたいと考えています。より開かれた議会を目指し、議会だよりが議会と皆さまをつなぐ架け橋となれるよう、情報発信に努めてまいります。皆さまからのご意見感想もぜひお聞かせください。(委員 皆川千秋)

広聴広報
委員会

【委員長】 猪股 晃 【副委員長】 菅原 行奈

【委員】 千葉あさき 皆川 千秋 森 英隆 佐藤 進治
千葉 誠 石黒 一広 佐藤真由美